

第1回学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。結果をお知らせします。表面は、児童のアンケート結果、裏面は保護者の方のアンケート結果を掲載しています。比較しながら見ていただけると幸いです。本校の『めざす子ども像』を柱に唐橋小学校の強みと課題を分析しております。分析結果を生かして、学校・家庭・地域との連携をすすめ、教職員一丸となって『未来を生きぬく力を育成する学校』をつくっていきます。

児童	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
① 自分から進んで学習している。	34.6	53	9.7	
② 学校の学習はよく分かっている。	45.1	48	5.4	
③ 最後までしっかり話を聞いている。	34.6	53	9.7	
④ 相手に分かるように説明できている。	29.3	50.6	16.2	
⑤ 進んで読書をしている。	43.6	32	17.8	
⑥ 楽しく学校生活を送っている。	62.2	25.5	8.5	
⑦ 進んであいさつができている。	43.6	37.1	15.8	
⑧ 友だちを大切にしている。	78.4	18.5	1.9	
⑨ 先生や友だちなど周りの人に対して正しい言葉づかいで話している。	37.5	49.8	10.4	
⑩ 学校の約束を守って生活している。	48.4	41.9	7	
⑪ 自分にはいいところがあると思う。	35.5	39.1	16.4	
⑫ 早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活がてきている。	36.9	42.7	15	
⑬ 難しいことも最後までやり切っている。	44.8	45.6	6.9	
⑭ 外遊びなど進んで運動している。	42.4	26.6	21.6	
⑮ 係や当番の仕事を進んでできている。	62.5	29.7	6.3	
⑯ 忘れ物なく学習の準備ができている。	38.6	47.9	8.9	
⑰ 困ったことがあれば周りの人に相談している。	45.8	35.7	10.8	
⑱ 家で自分の役割や手伝いをしっかりしている。	41.7	34.4	16.2	

自ら考え、学ぶ子

学習を進めるうえで「話を聞くこと」「分かりやすく話すこと」はとても大切なことです。③「聞くこと」について、「よくできている」と回答した児童は、34.6%。④「話すこと」について「よくできている」と回答した児童は、29.6%でした。今後も児童自身が、「しっかり聞いたからよく分かった」、「自分が伝えたいことを伝えられた」と実感できるよう学習を進めていきたいと思います。

自分もまわりも大切にする子

⑧について95%以上の児童が、肯定的に回答しています。唐橋の子どもの優しいところは、友だちと大切にできているという意識が土台にあるのだなと感じさせられます。児童にとって学校生活の大切な要素である「友だち」との関わりをより一層豊かにしていける学校生活にしていきたいと考えています。

元気でたくましい子

⑫について、8割ほどの児童が肯定的に回答しています。規則正しい生活習慣は、学習や生活を充実したものにするための土台です。夏休みの生活の中で、少しリズムが崩れてしまった児童もいるのではないでしょうか。充実の2学期にするために、ご家庭で今一度、お子さんと話題にしてみてください。学校でも生活しらべを行いながら、子どもたちに生活リズムの大切さについて伝えていきたいと思います。

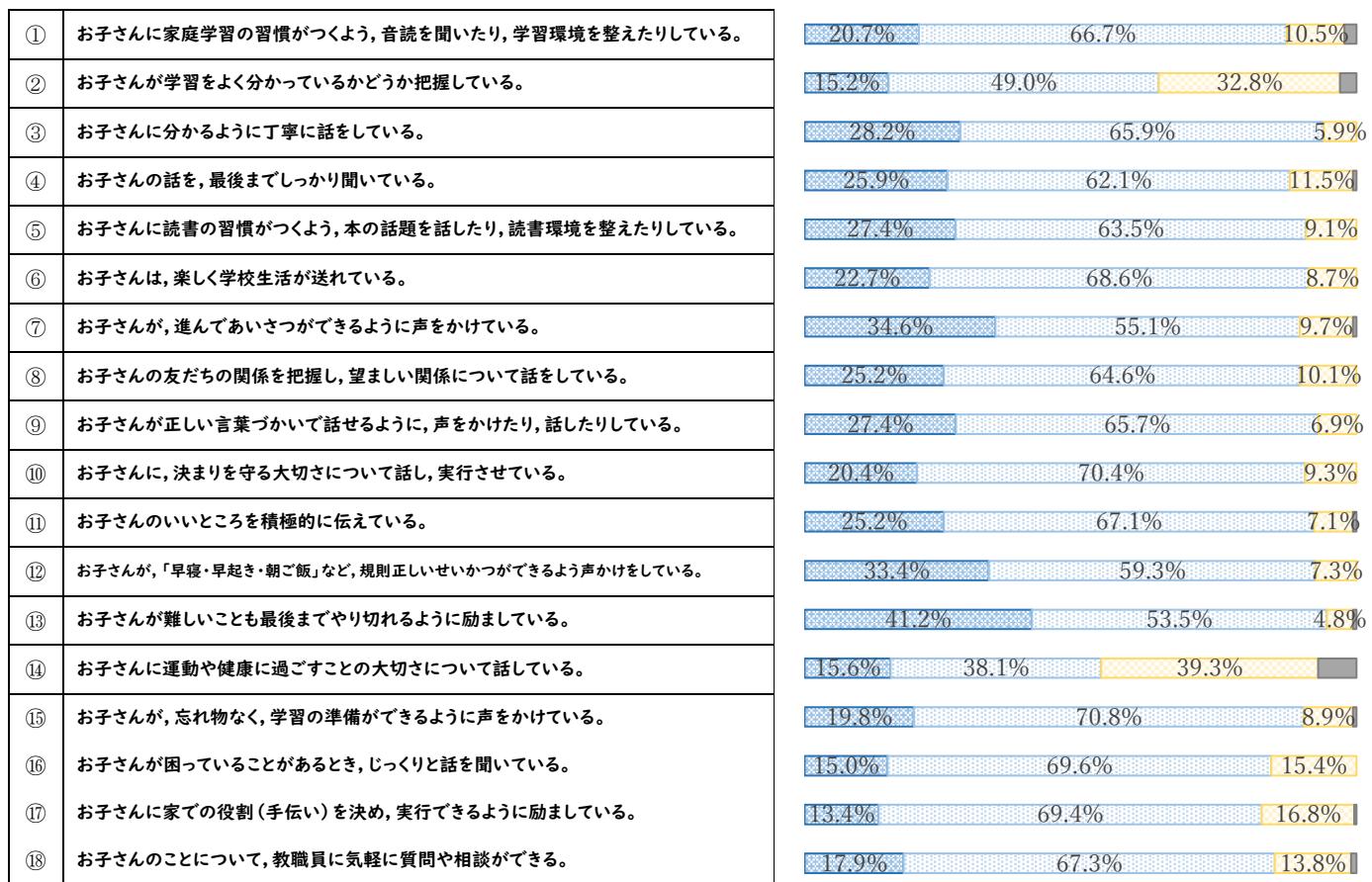
保護者

よくできている

だいたいできている

あまりできていない

できていない



今年度の保護者アンケートでは児童アンケートと関連をもたせながら、保護者の方が日ごろのお子さんへの関わり方を振り返ってもらえる質問項目にしました。ご家庭でどのように関わられているかがよく伝わってきて大変心強く感じました。

学校の学習、分かってる？

②では、およそ35%の方が、「お子さんが学習を分かっているか（あまり）把握できていない」と回答されています。日々の宿題をしている様子だけではなかなか把握仕切れないかもしれません。学校でも個人懇談会での伝え方等で一層工夫の必要性を感じます。

お気軽にご相談ください

⑮では、およそ85%の方が肯定的な回答をされました。教職員一同たいへん嬉しく、また身の引き締まる思いです。子育てには悩みはつきものです。お子さんの学習面はもちろんのこと保護者としての悩み等、ぜひ担任にご相談ください。学校スクールカウンセラーとのカウンセリングもご活用ください。

最後までやり切れるたくましい子に

保護者の方への質問項目で一際「よくできている」の回答が多かったのが、⑬です。94.7%の方が肯定的に回答されています。児童の結果と比べてみると、ほぼ同じ割合となっています。最後までやり切る大切さを子どもたちが受け止めている表れだと感じます。ただ、投げ出してしまいそうなときもあると思います。保護者の方が「いっしょに考える」「いっしょにやってみる」ことで、きっとやり切ろうとするお子さんの支えとなると思います。今後もぜひ、そんな関わりをしていただければと思います。学校でも子どもたちのがんばりを見守り、励ましながら、「やり切ってよかった」という実感をたくさん味わえるようにしていきたいと思います。